

第 26 期日本学術会議政治学委員会第 1 回委員会・会議記録

日 時：2023 年 10 月 4 日 13 時 30 分～15 時 00 分

場 所：日本学術会議 6-B 会議室

出席者：城山英明（オンライン参加）、鈴木基史、谷口尚子、早川誠（五十音順）

配布資料

資料 1 第 26 期分野別委員会 役員名簿

資料 2-1、2-2 分野別委員会関連資料

資料 3 日本学術会議会則第 27 条第 2 項に基づく委員会決定（様式）

資料 4 早期設置の分科会関連資料

資料 5 加盟国際学術団体対応分科会関連資料

議事

1 役員を選出

鈴木委員の司会により、委員長の互選が行われ、鈴木委員が委員長に選出された。その後、谷口委員が副委員長に、城山委員と早川委員が幹事に選出された。

※ 議事 2 は、順を変えて最後に議論された。

3 日本学術会議会則第 27 条 2 項の取り扱いについて

委員会決定として、「日本学術会議会則 27 条第 2 項に基づき、当委員会に設置される分科会の議決は、当委員会の議決とする。」に続けて、「ただし、当該分科会の議決の内容は、当委員会に報告するものとする。」という文言を加えることが決定された。

4 第 189 回総会中に早期設置する分科会の承認について

政治学委員会としては、設置予定の分科会はないことが確認された。

5 加盟国際学術団体対応分科会の委員名簿の承認について

政治学委員会としては、設置予定の分科会はないことが確認された。

6 議事要旨の提出に関する委員長一任について

議事要旨については、委員会幹事等による議事要旨の作成後、所属委員への回覧を行った後、微修正等を含め、最終的な承認については委員長一任とすることが決定された。

7 委員会委員間のメールアドレス共有について

委員会構成員間でメールアドレスを共有することが承認された。

8 連携会員説明会について

連携会員説明会が10月下旬～11月上旬に開催されることを確認した。

2 第26期分科会のあり方について

梶田隆章前会長からの申し送り事項「分野別委員会の下に設置される分科会等の設置について」の趣旨を尊重しつつ、長期的な視野から課題に取り組むという観点から、分野別の分科会構成を尊重しつつ、どのような課題を扱う分科会かを示すことができる名称を用いる等の工夫をし、合わせて連携会員の配置も考えていく等の案が検討され、今後1～2か月をかけて引き続き議論していくこととなった。

また、これまで比較政治分科会が設置されていた分野については、専門領域の会員がないため、関連する領域の連携会員に世話人を依頼することとなった。

9 その他

特になし

以上